

第27回全国カデ・フェンシング選手権大会 実施要項

- 1 主 催 日本フェンシング協会・茨城県フェンシング協会
- 2 主 管 茨城県フェンシング協会
- 3 日 時 2023年11月4日(土) 開館時間8:30 試合開始 午前9:30
 ▶ 男子コールは混雑を避けるため、8:00 から体育館の出入り口で受け付けを行う。
 ○ 男子コール開始8:00 最終コール9:00 試合開始 9:30
 ○ 女子コール開始9:30 最終コール10:30 試合開始 11:00
 ○ 男子・女子シード選手 コール開始11:00 最終コール12:00
 ▶ 本大会のシード選手とは、2023年度日本フェンシング協会 男子フルーレ(カデ)及び、女子フルーレ(カデ)の国内ランキングをもとに本大会へ出場する上位16名とする。なお、シード選手の確認は、参加申し込み終了後、日本フェンシング協会HPへ掲載するので各自で確認すること。
- 4 会 場 アダストリアみとアリーナ
 〒310-0034 茨城県水戸市緑町2-3 電話 029-303-6335
- 5 競技種目 フルーレ個人戦(男子・女子)
- 6 競技方法 予選:1回戦プール方式 以降:エルミナシオン・ディレクト方
 ○ 男女シード選手16名及び予選プール上位16名は、ED64からの参加とする。
 ○ ED128まで10本勝負(3分間×2セット)、ED64以降15本勝負(3分間×3セット)とする。
 ○ 敗者復活戦及び3位決定戦は実施しない。
- 7 参加資格 2007年1月1日生まれ～2010年12月31日生まれの者で、2023年度日本フェンシング協会登録済みの者。
- 8 参加料 8,000円(傷害保険料を含む)
- 9 参加申込 FENCING ENTRY SYSTEM(フェンシングエントリーシステム)登録による参加申し込みとする。期日を過ぎた参加申し込みは受け付けない。
 ○ 日本協会HPにリンクされた下記リンク先より必要事項を記入して申し込み手続きをすること。
 ○ 日本フェンシング協会に登録していない者は協会登録後に参加申し込みをすること。
 (1)申込期間 令和5年10月2日(月)～10月22日(日)
 (2)リンク先 <http://fencingsystem.jp/fes/>
 (3)問合せ先 全国カデ・フェンシング選手権大会運営委員長 鬼澤 真寿《great.pearl@nifty.com》
- 10 表 彰 優勝から3位までの選手に賞状と賞品を贈る。
 ○ 2024年世界ジュニア・カデ・フェンシング選手権大会最終選考会(2024年JOCカップ・フェンシング大会)への推薦者数は、大会要項の参加資格(8位以内)に従うものとする。
 ○ 今大会はカデの国内ランキング対象として「世界カデジュニア選手権選手選考方法」に従って、女子・男子ともにポイントが付与される。
- 11 宿 泊 宿泊の斡旋は行わないので、各自手配すること。

- 1.2 武器検査 武器・用具の検査は全て主審がピスト上で行う。予備の試合用具を用意するとともに、危険防止の上からも十分整備をしておくこと。
- 1.3 その他 コロナ及びインフルエンザ感染防止の対応は行わない。各自健康管理に留意し、体調がすぐれない場合は辞退すること。

試 合 規 則

○ 以下を除き FIE 試合規則に準ずる

1 試合方法

(1) プール方式（1回戦）

- ① 7人プールを基本とし、3分間（実動）での5本勝負とする。
- ② プール戦の組み合わせにあたっては、同所属（注；組合せソフトは所属略称が完全一致した場合に同所属と認識することに留意）について可能な限り均等性の原則を考慮する。
- ③ エルミ戦進出順位は次の通りとし、通過者数は当日の試合前に発表する。
a)勝率➡b)指数（TD－TR）➡c)突数（TD）。
なお、エルミ進出分岐点でa)～c)が同数の場合、当該選手は全員エルミ進出とする。

(2) エルミナシオン・ディレクト方式（2回戦）

- ① ED128まで10本勝負（3分間×2セット）、ED64以降15本勝負（3分間×3セット）とする。
- ② 選手紹介は、ベスト4が決まった段階で行う。

2 武器検査

- (1) 武器・用具の検査は全て主審がピスト上で行うこととし、マスクの事前検査は実施しない。ピスト上で不備が発見された場合は、罰則規定を適用する。
- (2) ユニフォーム・プロテクター・マスクに関しては、2010年6月13日付け「競技における事故防止・安全管理について（通達）」に指定する内容に基づく。ルールに関しては、審判委員会2018年9月6日付け「胸部保護具他に関する規則適用について」を適用する。
 - ① ユニフォーム上下は350Nの耐性（350Nと表示されたもの）があるもの。
 - ② 半袖付きプロテクターはF. I. E公認マーク付き800Nの耐性があるもの。
 - ③ マスクはF. I. E公認マーク付き1600Nの耐性があるもの。
- (3) フルーレマスクは、電導ビブ付きを使用する。
- (4) ユニフォームやグローブの破れやほころび及び穴が空いている場合は、使用不可とする。マスクの内側の薄く摩耗しているものは使用不可とする。